



その凄い形と機能
骨格百科
 —スケルトン—

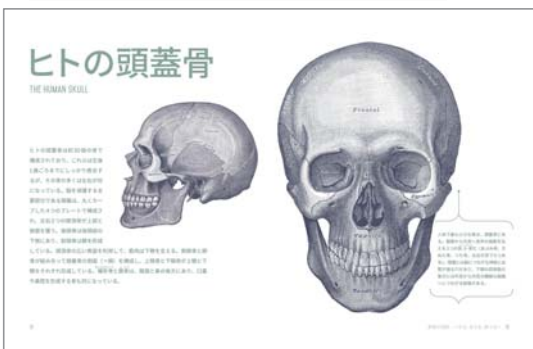
恐竜、ペンギン、象、馬、クジラ、人…。
 不気味で美しく、機能的で不可解な、骨の全て。

アンドリュー・カーク 著

布施英利（美術批評家・解剖学者） 監修

170mm×205mm×18mm 並製 256ページ

定価：本体1,800円（税別） ISBN978-4-7661-3075-1 C0045

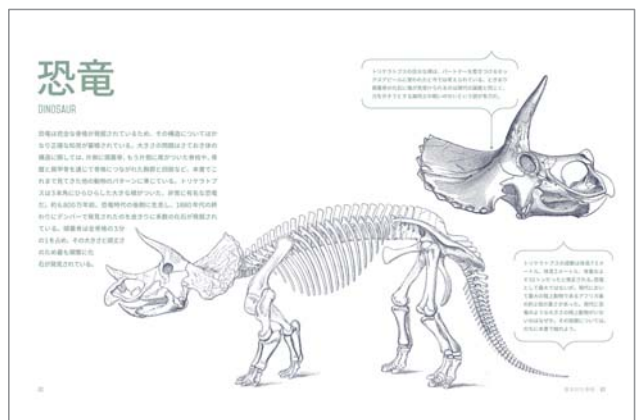
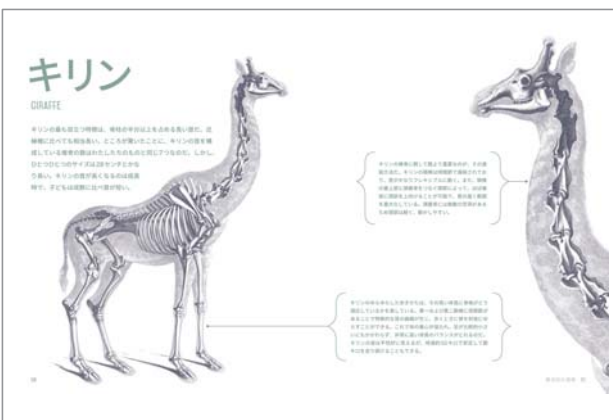


この自然界でもっとも目を引く造形、それは骨。

象がみずからの巨体を支える、コウモリが暗闇に羽ばたく、モグラが地中を掘り進む、人間が抽象思考する。

動物の特徴的な能力を支えるのは、骨格です。

本書は、動物の骨格を描いた多数の美しいイラストレーションを掲載、その多様な形、大きさ、構造が、いかに動物の生きかたとリンクし、いかなる進化の歴史を辿ってきたのか読み解こうとする一冊です。



書店印

書名	注文数
<p>骨格百科—スケルトン— アンドリュー・カーク 著 布施英利 監修 和田侑子 訳 ISBN978-4-7661-3075-1 C0045 定価：本体1,800円（税別）</p>	冊